



令和2年度 第1学期終業式

8月7日今日で1学期が終了となります。私も教師になって35年になりますが、8月に授業日があるという経験は今年が初めてです。今日まで授業を行っても、1学期は60日間の授業日だったため、当初の計画より14日少ない1学期となりました。

新型コロナウイルス感染症の影響で誰も経験したことがない非常事態の中での1学期になりましたが、榛中生全員がそんな非常事態を微塵も感じさせない活躍で今日を迎えられたことを嬉しく思います。

私は4月6日の始業式で2・3年生に「目標を持つ」こと「重点目標である 自分を鍛え 他を思いやる 意識する」こと、そして「日々の当たり前を大切にする」という3つのことを話しました。

特にその中でも日々の当たり前がどれだけありがたいことなのかということは、今回の臨時休校を通して、全員が感じたことではないでしょうか。学校に登校できること、友達と協力して様々な活動をする、授業で一生懸命考えること、部活動でひたむきに取り組むことなど、どれも学校の当たり前であったことができない苦しさをみんなが体感したからこそ、学校再開後60日という少し短い期間にはなりましたが、充実した学校生活を送ることに繋がったのだと思います。

1学期は集団づくりと誇りづくりのロードでした。この間様々な取組がありましたが、その中で各学年ではどんな頑張りがあったのかについて、振り返ってみたいと思います。

1年生は、初めての中学校生活のスタートが遅れ、戸惑いが多かったのではないかと思います。違う小学校からの新しい友達との出会いがあり、生徒会活動や部活動など新たな活動も始まりました。特に学年委員会を中心に給食の10分配膳を達成しようと、どのクラスも意識してとりくむことで、ほぼ全学級が達成できるようになりました。まさに日々の当たり前を大切にした成果です。こうした、リーダーを中心にした活動を今後もさらに伸ばしてほしいと思います。

2年生は、3年生を支え、1年生をリードする学校の中で、中心となって活躍してほしい学年ですが、まさに学校生活のあらゆる面で、中心になって活躍していました。朝の読書は黙って時間前から始まる。給食は10分配膳できる。当たり前のレベルが高く、学年が一丸となって学校の諸活動に取り組めていました。部活動は既に2年生中心となって取り組んでいる所がほとんどですが、3年生からしっかりとバトンを受け継ぎ力強く新体制で活動できていて心強いです。

3年生は、さすが学校の顔。生徒会では目指せ5つ星 誇りを極めよう を合い言葉に5つの誇りを本物に近づけようと積極的に取り組み学校をリードし、授業ではほとんどの学級がオールAを達成するなど最上級生として模範となる取組でした。昨年度からいる先生方が口々に3年生の授業への取組が変わったと言っています。それだけ3年生になった自覚を授業や生徒会活動へ

の取組で大きく変えて、当たり前レベルを向上させ、学校の雰囲気盛り上げてくれました。

誇りづくりについては、中体連大会の試合を応援に行ったときのできごとを話します。できるだけ多くの部活動をみようといろんな会場に足を運びました。すべての部活動がひたむきに試合に臨む姿にたくさんの感動を得まし、各部が顧問の先生との強い絆で結ばれていることも見受けられ、誇らしく思いました。そんなたくさんの感動を与えてくれた中体連でこんな光景に出会いました。女子テニス部の応援に行った時のことです。準決勝への進出を決めて、その試合を待っている時に、「榛中応援しているから頑張って」と他のチームの生徒から言われている姿を目にしました。細かないきさつはわかりませんが、同じ種目の他校の生徒から応援されるということは、きっと榛中女子テニス部のプレーはもちろん、取り組む姿に応援したくなる魅力があるからだと思います。他校まで巻き込んで榛中旋風を巻き起せたことはまさに、誇りづくりの極みだと感じました。

それぞれの学年・学級や部活動等で集団づくり・誇りづくりのロードでねらいをもって取り組むことで、榛中の基盤となる「集団」と「誇り」を創り上げることができました。

誇りづくりは夏休みの終わりまで続きます。休み中にもどんな誇りを築けるか個人個人で考えて行動し、夏休み明けにさらに磨きのかかった「誇り」の姿がたくさん聞かれることを期待したいです。

さて、明日からいよいよ夏休みです。とはいえ今年の夏休みは16日間と例年の半分程度になります。その休みの中で意識してほしいことを話します。

1つ目は、コロナ感染症への対応を万全にということです。今、コロナウイルス感染症が休校当時よりもさらに厳しい状況です。そのことを受けて、資源回収をやめました。夏休み中の部活動も校内の活動のみにします。3月から5月まで続いた臨時休校が再びということにならないためにも、休み中ではありますが、不要な外出は控え、特に感染が激しい地域への旅行等については我慢してください。休みの間は、自らの計画に沿った学習を進め、2学期に頑張れるエネルギーを蓄える期間としましょう。

2つ目は、「事故0、けが0 病気0」の3ゼロを意識するということです。特に交通事故と海と川での事故は命にかかわることになるので、十分注意をして、かけがえのない自分自身の命を大切にしてください。

最後にSNSを正しく使おうということです。臨時休校期間中にSNSを活用する機会は確実に増えたはずですが、それと同様、SNSに関する問題も多くなっているようです。SNSは有効に使えば素晴らしい力を発揮しますが、使い方を間違えると、仲間を傷つけたりとんでもない事件などに巻き込まれたりしてしまうなど恐ろしい一面も兼ね備えています。詳しい内容は担任の先生からもすでに指導があったかもしれませんが、この休み中も使い方の約束を家の人と確認して正しい使い方ができるようにしましょう。

以上3点を意識して生活し、全員の元気な笑顔で8月24日に再会しましょう。